



PRESS RELEASE (2015/05/20)

第1回ボーダースタディーズ・アジア太平洋セミナー 「ボーダーツーリズム：九州・沖縄と北海道の取り組み」

概要

九州大学アジア太平洋未来研究センター（CAFS：Center for Asia-Pacific Future Studies）のボーダースタディーズモジュールは、平成27年5月30日（土）に、IP CITY HOTEL（福岡市博多区）にて「第1回ボーダースタディーズ・アジア太平洋セミナー ボーダーツーリズム：九州・沖縄と北海道の取り組み」を開催します。

■背景

CAFSでは、九州大学の文系諸部局共同の国際研究を促進しています。今回は、その中のボーダースタディーズ（境界研究）モジュールが単体で開催する初めてのセミナーです。テーマであるボーダーツーリズム（国境観光）とは、観光ツアーを通して、近接した国境をもつ両地域の連携や相互の流動人口の活発化による国境地域の振興を図るというもので、現在世界各国において注目されています。このテーマを取り上げることで、本モジュールの活動を学内外および国内外に広く知ってもらい、CAFSを通じたボーダースタディーズの新たな拠点づくりの足掛けとする予定です。

■内容

日時：平成27年5月30日（土） 14:30～17:30（受付14:00～）

会場：IP CITY HOTEL（福岡市博多区中洲5-2-18）

参加費：無料 ※要事前申込

言語：日本語

主催：九州大学アジア太平洋未来研究センター（CAFS）

共催：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター境界研究ユニット（UBRJ）

協力：境界地域研究ネットワーク JAPAN（JIBSN）、
特定非営利活動法人 国境地域研究センター（JCBS）

後援：ANAセールス株式会社、JR九州高速船株式会社、
公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー、公益財団法人 九州経済調査協会

【スケジュール】

14:30 開会

14:40 セッション「ボーダーツーリズムへの誘い」

「ANAとビートルでいく対馬と釜山」 花松 泰倫（九州大学講師）

「ANAとフェリーで行く稚内とサハリン」 岩下 明裕（北海道大学教授）

16:20 討論・ラウンドテーブル

17:00 特別レクチャー

「日本の境界地域を結ぶ試み」 古川 浩司（JIBSN 副代表・代行）

17:30 閉会

【申込方法】

件名に「シンポジウム申込み」と明記し、①お名前、②メールアドレスまたはお電話番号、③ご所属を記入の上、メールまたはFAXにてお申し込みください。

<連絡先>

Mail：cafs@jimu.kyushu-u.ac.jp

FAX：092-642-7374

■効果

昨今、紛争の側面ばかりが強調される日本の国境・境界地域を観光資源として活用することで、振興を図るとともに、地域に暮らす人々に貢献することを目的としています。

また、今回のセミナーを通じて ABS (※) の関係者が集い、ABS の九州への拠点づくりの構想を温めます。加えて、世界各地で大会が行われる ABS の九州拠点を作ることによって、更なる研究の発展が見込まれます。

■今後の展開

今後、CAFS ボーダースタディーズモジュールは、今回を含め今年度中に 3 回のセミナーやシンポジウムを開催し、大学内外研究者・一般向けに情報の発信を行います。ボーダースタディーズについて関心を高めていくとともに、九州初のボーダースタディーズの拠点づくりを進めていきます。

【用語解説】

※ ABS (Association for Borderlands Studies) …国境地域に係る研究の学会開催を主とする国際的な学術団体。主に北米を中心に展開しており、現在、北海道大学の岩下明裕教授が会長を務めている。

【お問い合わせ】

(本セミナーに関して)

アジア太平洋未来研究センター事務室 船本 (ふなもと)

電話 : 092-642-7134

FAX : 092-642-7374

Mail : cafs@jimu.kyushu-u.ac.jp

(CAFS の研究内容などに関して)

アジア太平洋未来研究センター副センター長 出水 (いずみ)

Mail : kizumi@law.kyushu-u.ac.jp

第1回

Wakkanai

Sakhalin

ボーダースタディーズ・ アジア太平洋セミナー

ボーダーツーリズム(国境観光)

九州・沖縄と北海道の取り組み

Busan

Tsushima



日時 5月30日(土) 14:30~17:30
(受付14:00~)

場所 IPシティホテル

使用言語:日本語

Schedule スケジュール

14:30~ 開会

14:40~ セッション「ボーダーツーリズムへの誘い」

司会…舩田 佳弘(日本文理大学)

報告1…花松 泰倫(九州大学)「ANAとビートルでいく対馬と釜山」

報告2…若下 明裕(北海道大学)「ANAとフェリーで行く稚内とサハリン」

16:00~ 休憩

16:20~ 討論・ラウンドテーブル

コメンテーター…島田 龍(九州経済調査協会)

エドワード・ポイル(九州大学)

17:00~ 特別レクチャー

講師…古川 浩司(JIBSN副代表・代行)「日本の境界地域を結ぶ試み」

17:30~ 閉会



主催：九州大学アジア太平洋未来研究センター (CAFS) 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
TEL:092-642-7134 FAX:092-642-7374 <http://cafs.kyushu-u.ac.jp/>

共催:北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター境界研究ユニット 協力:特定非営利活動法人 国境地域研究センター/境界地域研究ネットワークJAPAN(JIBSN)

後援:ANAセールス株式会社/JR九州高速船株式会社/公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー/公益財団法人 九州経済調査協会

●お申込み方法 / Email: cafs@jimukyushu-u.ac.jp Fax: 092-642-7374

件名に「シンポジウム申込み」と明記し、①お名前、②メールアドレスまたはお電話番号、③ご所属を記入の上、メールまたはFAXにて送信してください。